

なるほど!
ザ・ファンド

Q & A

Vol.205



国内外の株式を長期保有していた場合、それぞれのリターンはどうだったの？



投資を開始するタイミングにより差はありますが、国内外いずれの株式でもプラスのリターンが得られました。

- ◆ 過去10年間、20年間、30年間にわたって国内外の株式を保有した場合の投資成果（現地通貨ベース、世界株式のみ米ドルベース）を比較してみると、いずれの期間においても米国株式のパフォーマンスが最も高くなりました。国内株式はバブル崩壊後の低迷期の影響により過去30年間の投資成果は振るわなかったものの、アベノミクス以降の上昇によって、過去20年間では日経平均株価は世界株式と概ね同程度となりました。さらに、**2023年以降の上昇により、過去10年間では国内株式は世界株式を上回る投資成果となり、なかでも日経平均株価は米国株式と肩を並べる結果となりました。**
- ◆ リスクあたりのリターンをみると、過去20年間および30年間では、米国株式が相対的に高く、投資効率が高くなりました。ただし、**国内株式の投資効率は近年のパフォーマンスの向上により過去10年間では米国株式と同程度にまで改善**しています。
- ◆ 国内外いずれの株式指数も、一時的に大きく変動することはあるものの、今後も世界経済は持続的な成長が見込まれることを背景に、国内外の株式市場は中長期的な成長が期待されます。

各株式指数の推移①



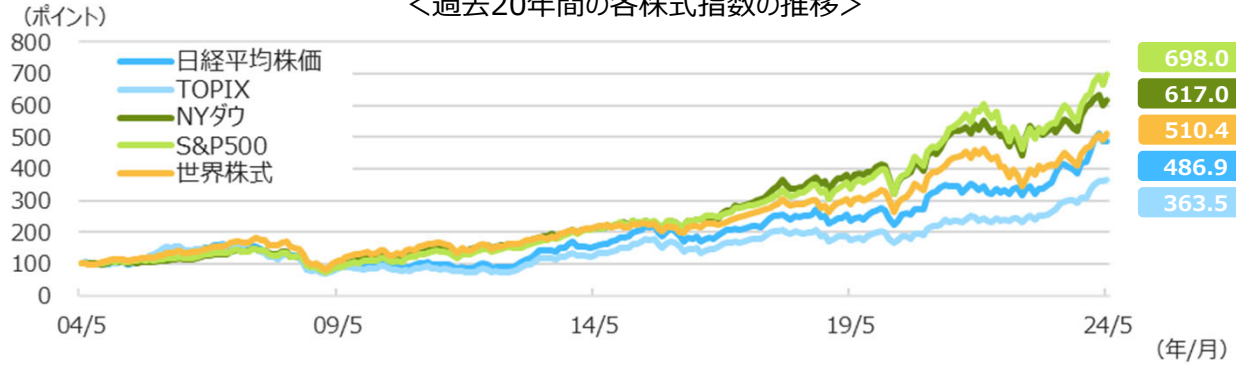
	日経平均株価	TOPIX	NYダウ	S&P500	世界株式
年率リターン (%)	12.3	11.2	11.3	12.7	9.0
年率リスク (%)	16.4	14.7	15.2	15.3	14.8
リターン/リスク	0.8	0.8	0.7	0.8	0.6

(注1) 過去10年間の各株式指数の推移は2014年5月末～2024年5月末、月次。2014年5月末を100として指数化。
 (注2) 世界株式を除く各株式指数はすべて配当込み、現地通貨ベース。
 世界株式はMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス、配当込み、米ドルベース。
 (注3) リターンは同期間の累積騰落率を年率換算、リスクは同期間の月次騰落率の標準偏差を年率換算。
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境を示唆あるいは保証するものではありません。
 ※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

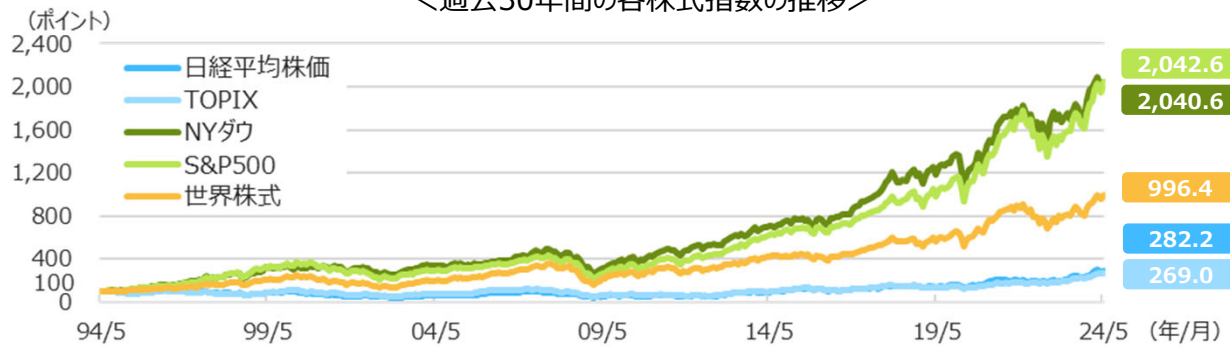
各株式指数の推移②

＜過去20年間の各株式指数の推移＞



	日経平均株価	TOPIX	NYダウ	S&P500	世界株式
年率リターン (%)	8.2	6.7	9.5	10.2	8.5
年率リスク (%)	18.4	16.8	14.5	15.0	15.7
リターン/リスク	0.4	0.4	0.7	0.7	0.5

＜過去30年間の各株式指数の推移＞



	日経平均株価	TOPIX	NYダウ	S&P500	世界株式
年率リターン (%)	3.5	3.4	10.6	10.6	8.0
年率リスク (%)	18.9	17.0	15.0	15.2	15.4
リターン/リスク	0.2	0.2	0.7	0.7	0.5

(注1) 過去20年間の各株式指数の推移は2004年5月末～2024年5月末、月次。2004年5月末を100として指数化。
過去30年間の各株式指数の推移は1994年5月末～2024年5月末、月次。1994年5月末を100として指数化。
(注2) 各株式指数はすべて配当込み。世界株式はMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス。
(注3) リターンは同期間の累積騰落率を年率換算、リスクは同期間の月次騰落率の標準偏差を年率換算。
(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境を示唆あるいは保証するものではありません。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。